

# 広島・備後

児童から歓迎を受ける世界バラ会連合のトリンパー委員長(右)とパルク会長(左)福山市役所



## 世界バラ会議 「福山大会成功へ援助」 会長ら来訪 児童らが歓迎

福山 2025 会に向け、世界バラ会連合のタイアン・ウォム・パク会長とケルビン・トリンパー大会開催委員長が4日、福山市役所を訪れ、福山市立南小の児童らから歓迎を受けた。

福山大会に向けて機運を高めるため、2人はオーストラリアから来訪。2日に県庁で湯崎英彦知事と面会し、3日は市立金江小の校庭のバラ花壇を視察した。

市役所では、児童から折りバラの花束などを受け取り、枝広直幹市長と会談。市立幸千中学の生徒会と美術部の生徒10人が地元のホテルロースト記念館とともにアンネ・フランクをしのぶ「アンネのバラ」を育てる取り組み

などを紹介した。パルク会長は「バラを通じて地域と関わる力強いサポートが素晴らしい取り組みを知った。関係者の熱意を感じ、大会の成功に向けて援助していきたい」と話し、トリンパー委員長は「市民の力強いサポートがあり、世界中のバラ愛好家が交流できる大会になる。福山を世界に紹介する大会にしてほしい」と呼びかけた。

枝広市長は「高い評価をいただき、バラを育ててきた市民の取り組みが報われた思いがする。視察でいただいた意見や提案を反映し、充実した大会となるよう市民全員の力で盛り上げたい」と応じた。

【関東晋慈】

## 世界バラ会連合 役員が福山来訪 小・中学生がおもてなし



市役所1階ホールで、ウェルカムボードを手にした福山小4年生児童。「花束をあなたに」を合言葉、折り紙で作ったバラの花束や首飾りをプレゼントするなどしてもてなした。



各校でバラを育て、地域と連携もする幸千中学校の生徒は、学区内にあるホテルロースト記念館で育てられている「アンネのバラ」のいきさつをパネルやスクリーンを用いて紹介した。

再訪5月に開催される福山市初の国際会議「世界バラ会議福山大会」に向け、世界バラ会連合会長のタイアン・ウォム・パクさんと大会開催委員長のケルビン・トリンパーさんがオーストラリアから福山を訪れた。2日、4日に福山市に滞在して地域の視察を行った。

この日市庁舎では、花壇に力を入れる福山小4年生57人が、ホテルで歓迎し、歌や手作りの飾りをプレゼント。幸千中学校の生徒は、学区内にあるホテルロースト記念館で育てられている「アンネのバラ」のいきさつをパネルやスクリーンを用いて紹介した。

法被を贈られた会長はプログラムなど協議を行い、福山を育てる取り組みやアンネのロースト記念館との連携を発表するなどして、福山を世界に紹介した。